

## 目次

一日研修旅行	2 ページ
新入会員歓迎会	4 ページ
本部主催地域活動事例発表会	6 ページ
グラウンドゴルフ大会	7 ページ
里山ハイキング同好会報告	8 ページ
グラウンドゴルフ同好会報告	10 ページ
「青春18 きっぷの旅同好会」発足にあたって	11 ページ
理事会報告	12 ページ
各地区交流会の取り組みについて	12 ページ
編集後記	12 ページ



# 一日研修旅行

朝夕の寒さに晩秋を思わせる11月7日(木)、親睦を兼ねた大阪方面への研修旅行が実施されました。参加者は、33名でした。

最初の訪問先は、パナソニックミュージアムで松下幸之助氏の巨大ブロンズ像が迎えてくれました。〈表紙集合写真〉

「松下幸之助記念館」ではその生い立ちや歩み・理念がわかりやすくパネル・写真・映像で展示されていて、その偉大さをあらためて感じました。隣接する「ものづくりイズム館」は、創業以来の家電製品の展示場でスタンプラリーも楽しみ童心にかえりました。



← 完成したスタンプ

昼食はホテルプラザオーサカのランチバイキングで賑やかに、より交流・親睦が深められたと思っております。



午後は「インスタントラーメン発明記念館」で展示室壁面の数千種類のカップ麺におどろかされました。



安藤百福像の前で記念写真

安藤百福の足跡とインスタントラーメンの歴史を見学し、本日のメイン、粉からのチキンラーメン作りにチャレンジ・奮闘しました。

**小麦粉をこね、のぼし、蒸したあとに味付けし「瞬間油熱乾燥法」で乾燥させるまでいくつかの工程を経て、「チキンラーメン」ができあがります。**



小麦粉と練り水



十分にこね回し



棒で押し伸ばし



何回も薄く延ばす



薄く伸ばした麺



暫く寝させる



裁断前の麺



一定長さに裁断

ここまでが我々の作業でした。あとは係の人が厨房で油で揚げて形を整え袋に入れてくれました。



黄色いひよ子ちゃんバンダナにエプロンが、みんなよく似合っていました。和やかなうちに手作りラーメンも出来上がり、家族に持ち帰るお土産もあり、笑顔あふれる体験が終了しました。

穏やかなお天気に恵まれ、皆様のご協力により無事終わることができました。

(記:松井和子)

# 新入会員歓迎会

実施日：令和元年10月25日（金）

於：ホテルグリーンヒルサントピア

## <令和元年度新入会員>

地区名	卒業年次	学 科	氏 名		担当理事
甲西	40	北近江文化	時 信治	そわ のぶはる	小林
甲西	40	地域文化	谷 正行	たに まさゆき	畑中
水口	40	園芸A	中瀬 恵子	なかせ けいこ	森井
水口	40	健康づくり	橘 幸子	たちばな ゆきこ	浦田

今年度の「新入会員歓迎会」は、楽しい同窓会へと趣向を変える為、開催場所を「水口中央公民館」から「ホテルグリーンヒルサントピア」に変更し、会場の雰囲気と食事内容を一新しました。大変好評でした。



挨拶する竹内支部長

出席者は、新入会員4名中の3名を含めた32名で、「レイカティア讃歌」斉唱後、支部長あいさつ、新入会員の自己紹介、出席者の近況報告を含む自己紹介を行いました。

その中では、生き方、健康の秘訣、趣味の世界、ボランティア活動等有益な多彩な話があり、時間不足の感は否めませんでした。

つづいて、41期生の田代圭介様による尺八と奥様の琴との共演による演奏会を開催しました。

正月に身近な曲「春の海」、昭和の名曲「りんご追分」、新曲「舞い螢」、シンセサイザーとコラボした「すばる」の4曲は感動的で名演奏に全員が聞き惚れました。邦楽演奏（楽器）は普段耳にする機会が少なく、半時間余りでしたが至福の時間でした。



(田代夫妻の演奏)



つづいて、歓談を兼ねた食事会へと続き、最後には民謡の全国大会優勝という輝かしい実績を有する会員の鈴木勲様による水口の珍しい民謡「みそつき歌」と「鈴鹿馬子唄」を響き渡る歌声で披露して頂き、歓迎会を閉会としました。

なお、毎年開催していた「趣味の作品展」が、マンネリ化してきた為、今年は開催を見送り、その費用を「新入会員歓迎会」に付替え、出席者の負担を抑えました。

(記：浦田 好造)



(田代夫妻も交え全員で記念写真)

## 本部主催地域活動事例発表会

令和元年11月18日(月)近江八幡市総合福祉センター「ひまわり館」にて、第12回地域活動事例発表会が開催され、当支部からは米田幸子さん(37期 地域文化)が発表されました。

### <発表テーマ>

“朗読ボランティア「うさぎのミミ」の活動からつながり広がるボランティアの輪”



発表される米田さん

広報紙の音訳、保育園・幼稚園・子育て支援センターでのおはなし会、高齢者施設や高齢者サロン、地域の敬老会などへの訪問ボランティア、認知症を正しく理解してもらうためのキャラバンメイトの活動など幅広い活動内容を発表されました。

### <地域活動事例発表会に参加して>

37期 地域文化 米田幸子(水口)

令和元年 11月 18日、第 12 回「地域活動事例発表会」に参加しました。



過去の発表会の会の内容も様子も知らないまま参加を了承したため正直言って大変でした。同窓会メンバーの助言やボランティア活動の仲間、小学校の先生、社協の在宅生活支援課など、多くの方にデータや写真の提供を頂きました。

私のボランティア活動は、仕事や子育てで忙しい中でも地域や社会と繋がりたいと考えていた時に、視覚障がいの方に様々な情報を音訳しテープで提供する「朗読ボランティア養成講座」を平成 6 年に受講したことが始まりです。

朗読ボランティア「うさぎのミミ」の発足から、音訳活動、小学校での読み聞かせ、高齢者施設の訪問、認知症キャラバンメイトなどボランティア活動の輪が広がりました。

しかし年齢を重ねると個人でボランティア活動することは難しく限界もあります。また、スーパーボランティアの尾畠春夫さんのように、災害現場に出かけボランティア活動することなど不可能です。

私はこれからもグループの仲間と協力して、地元で楽しく無理をしない活動を続けたいと思っています。

何歳になっても学習して、出来ることには挑戦してみよう!!  
それが人から「ありがとう」と言ってもらえることならなんと  
楽しく素晴らしいことか!!

ボランティアの意義を再確認した発表会でした。



# グラウンドゴルフ大会



甲賀・湖南支部主催のグラウンドゴルフ大会が下記のとおり開催されましたので結果報告します。

**令和1年7月25日(木)**

**第一回グラウンドゴルフ大会：水口野洲川グラウンドゴルフ場にて**

梅雨明け宣言の翌日、蒸暑いながらも快晴、28名参加のもと開催されました。9時半より18ホール(休憩はさみ)2ラウンド回りました。皆さんの成績結果集計待っていただいている間、冷茶で涼をとってスコアの良し悪しで話が弾みました。  
(記: 木村榮子)

成績結果 優勝 東 孝一 さん  
二位 北阪 佳央 さん  
三位 森本 源一 さん  
ラッキー賞 浦田 好造 さん



優勝の東さん

**令和1年10月18日(金)**

**第二回グラウンドゴルフ大会：湖南親水公園グラウンドにて**

あいにくの小雨の中、24名が参加し開催されました。小雨の中でのゲームで、十分に実力が発揮できなかった方もおられたと思いますが、皆さん楽しくプレーされていました。  
(記: 畑中良一)

成績結果 優勝 吉治 孝和 さん  
二位 市井 眞一 さん  
三位 田村 光男 さん  
ラッキー賞 高山 雅史 さん

<プレー風景>



優勝の吉治さん



## <里山ハイキング同好会報告>

### 初秋の天王山ハイキング

令和元年10月4日（金）

今回のコースは天王山の古戦場散策とビール工場見学の秋のお楽しみハイキングでした。JR山崎駅に集合して登山口に向かう。傾斜のきつい舗装路を登り宝積寺本殿横から山道に入る。ここから急な丸太階段を登り、青葉谷展望広場に着く。

はるか向こうにアベノハルカスが見えた。さらに登り、秀吉が旗印を立てたという旗立松展望台に着く。眼下には木津川、桂川、宇治川の三川の合流点や桜で有名な背割堤が広がる。

合流点付近は湿地で、この中が明智光秀と豊臣秀吉軍の合戦のあった処です。15,000の明智軍に対しその3倍もの秀吉軍が襲い掛かり、明智側は敗退し光秀は悲劇の武将となりました。

この展望台より酒解神社に参拝して天王山頂上（270.4m）に到着。ここから20分ほどで柳谷観音と小倉神社分岐に着きました。時間が早かったのでそのまま小倉神社へ一気に下る。12時過ぎに小倉神社に着き昼食。神社本殿下の丁度満開のホテイアオイを楽しみコーヒタイム。

15分ほど歩いて、西山天王山駅（阪急）よりサントリービールのシャトルバスで工場見学に行く。工場の製造工程見学後3種類のビールを試飲、心地良い気分のままシャトルバスでJR長岡京駅から帰途につく。

天気も良くワイワイ話しながらゆっくり気持ちよく歩けたハイキングでした。

（記：高山雅史）



小谷城は浅井長政の居城で1573年信長により落城した。この時長政夫人のお市が信長の妹であったので3人の娘を連れて脱出させた。その後長女は淀(豊臣秀頼)、次女は初(京極高次)、三女(徳川秀忠)は夫々カッコ内の夫人となったのは周知のことです。

JR草津駅に8:10集合して河毛駅に9:17に着。駅からタクシーで小谷城址中腹の番所跡まで登るが、麓の車道の両側の真っ赤な紅葉が見事でした。番所跡より山道に入る。周りには赤く染まったモミジが多く、紅葉の真っ盛りでした。10分ほどで展望所に出る。眼下に虎御前山がポツカリ見える。小谷城攻めの際信長が陣を構えたところだ。ここも紅葉のまだら模様が美しい。さらにお茶屋跡を通り馬洗い池のあるかなり広い御馬屋敷跡に出る。

中腹に馬小屋があるので本丸までは馬で行っていたと思われる。道なりに桜の馬場跡、大広間跡を歩き、本丸跡に出る。手前に石垣のあとが残っている。安土城などに石を取られてわずかの痕跡しかない。それぞれの屋敷跡の周りのモミジの赤が素晴らしい。この北側の大堀切が頂上の大嶽城(おおつぐじょう)の防衛線になっている。ここから一旦下ってから六坊跡を過ぎ2段の丸太の長い急階段を登り切った所が頂上の大嶽城址でした。

風が強く曇りであったので中央のくぼ地で昼食を取る。帰りはもと来た道に戻ったが、尾根に沿って台地が作られておりその面積もまとめるとかなりの広さがあり信長が攻めるに手こずるくらいの軍勢は十分いたと思われた。屋敷跡の周りのモミジばかりでなく番所跡から真柄峠を下った追っ手道でもきれいでした。最後に戦国ステーション戻り、さらに10分ほどのところにある戦国歴史資料館を見学して再びタクシーで河毛駅に戻った。4時間ほどの紅葉を十分楽しめたハイキングでした。

(記：高山雅史)



## <グラウンドゴルフ同好会報告>

### 令和元年度 第3・4・5回大会の結果報告

「元気だし枯れる年齢でもない」と平均年齢78歳、男性最高齢者は85歳、女性最高齢者83歳の集団が毎回大奮闘！ 毎回の大会連絡は1ヶ月前の1回のみだが、これまた脳年齢が若い為か忘れずに、確実に20名前後のご参加を戴いております。

さて、メンバーである木下美恵子さんが10月に開催された、JA 年金友の会の滋賀県大会甲賀地区予選会で、各町予選通過者149名の中で目出度く優勝されました。この同好会の技術レベルが非常に高いと喜んでおります。会員一同、今後益々切磋琢磨と確認。

各回の前回優勝者には豪華な金カップ贈呈しておりますが、前年度上位入賞者3名の方にはハンディ3が付与されているため、今年度は上位入賞が難しい様子です。

<各大会報告> 各回の入賞者は下記表にて報告

・**第3回大会 9月20日(金)** 土山町 青土グラウンドゴルフ場。

真夏並みの炎天下で、24ホールを昼食挟んで再度24ホール。コースは上々の管理の芝生と 風光明媚だが、ホールの多さと難コースと暑さに四苦八苦の様子。一打入魂のスコアとの闘いが終わり、意気揚々と来場された方が帰りには意気消沈の姿をお見掛け。

・**第4回大会 10月18日(金)** 湖南市 親水公園グラウンドゴルフ場

8月23日の開催予定日が雨天のため中止。日程都合により支部のグラウンドゴルフ大会と共催。大会結果は支部体育部の報告と重複するため省略します。

・**第5回大会 12月20日(金)** 水口町 野洲川グラウンドゴルフ場

近くのショッピングセンターからか？クリスマスメロディが補聴器を通して時々聴こえる中で、参加者22名が参集。広報紙に投稿のため全員での記念撮影を予定していたが、カメラが使いこなせず四苦八苦。1画面のみ辛うじてピンボケであるが投稿出来そう！と安堵したものの、自宅で確認したら酷いピンボケで使用不可。折角ポーズをスミマセン。念のため撮影していたスマホ写真を使用。

さあ！一斉にスタート。前半のホールは曇りの天気であったが、後半の16ホールは寒風が時間とともに吹き付け、スコアとともに寒さが身に凍みた様子でした。今回、全ホールのホール位置が大きく変更されており、右往左往と悲鳴の連続のプレーの方もありました。

(記: 田村光男)



## GG 同好会大会 令和元年度成績表

	第1回大会	第2回大会	第3回大会	第4回大会	第5回大会
第1位	森本源一	鈴木 勲	木村栄子	吉治孝和	市井眞一
第2位	白川一枝	吉治孝和	木田勝彦	市井眞一	吉治孝和
第3位	木田勝彦	木田勝彦	吉治孝和	田村光男	鈴木 勲
第4位	畑中良一	田村光男	市井眞一	畑中良一	白川一枝
第5位	前田松栄	木村栄子	東 孝一	木下美恵子	畑中良一

### 「青春18きっぷの旅同好会」発足にあたって

レイカディア大学同窓会甲賀・湖南支部には、同窓会会員の親睦と健康維持等を兼ね、年6回活動の「グラウンドゴルフ同好会」と年3回活動の「里山ハイキング同好会」がありますが、さらに活動を活発化する為、「青春18きっぷの旅同好会」を立ち上げるべく参加者を募りましたところ14名の賛同を得ましたので、令和2年より活動することになりました。

既にこの切符を利用し、楽しんでいる方もおられると思いますが、復習を兼ねて要点を記載します。

- 1) 利用期間           ① 3月 1日～4月10日           ②7月20日～9月10日  
                          ③ 12月10日～1月10日
- 2) JR 普通列車が1日乗り放題。
- 3) 1枚 12,050 円の切符で5人までの使用が可能。但し同時行動が必須。

1人あたり1日 2,410 円ですので、通常の半額以下で、新快速利用区間の姫路近辺や豊橋近辺まで楽に往復して楽しむことができます。又時間の有効活用の為、JR 普通列車の少ない区間のみ新幹線、特急、急行列車を使用し、九州、関東地方へ移動することも考えられます。

幹事3名の人選(浦田好造、本田秀信、木下美恵子)も終わりましたので、令和2年に入りましたら、具体的活動に入ります。

入会金500円、必要な参加費は例会毎に当日支払いですが、入会希望者がありましたら、遠慮なく下記の代表幹事浦田迄連絡をお願い致します。

Eメール: [02urata09@gmail.com](mailto:02urata09@gmail.com)  
 携帯電話: 090-9276-3984



## 理事会報告

- ★ 第二回理事会 令和元年7月5日(金) 中央公民館にて(午後1時半より)  
令和元年度事業計画に基づき各部活動の概要検討  
今年度は「趣味の作品展」を取りやめ「新入会員歓迎会」に注力する。
- ★ 第三回理事会 令和元年8月30日(金) 中央公民館にて(午後1時半より)  
令和元年度事業計画に基づき活動計画の詳細を策定
- ★ 第四回理事会 令和元年10月1日(金) 中央公民館にて(午後1時半より)  
上半期事業総括と下半期事業計画の確認
- ★ 第五回理事会 令和元年12月10日(火) 甲南「つる家」にて (午後5時15分より)  
次年度役員改選について  
下半期事業総括 ……………会議後懇親会



〈懇親会にて〉

## 各地区親睦会(交流会)取組について

当同窓会は「水口」「甲賀」「甲南」「土山」「信楽」「甲西」「石部」の7地区の同窓生で構成しておりますが、同窓会活動になかなか参加できないとの声が良く聞かれます。また、卒業年次が離れていると知らない方ばかり、ということで同窓会から離れていく方もおられます。同窓生の絆を深めるためにも「地区単位で交流会」を開催してみませんか。年一回程度の開催でも同地区同士の親しみ易さで、思わぬ出会いと触れ合いが生まれることがあります。昨年開催されたのは「水口地区」と「信楽地区」の2地区です。今年も予定されているようです。他の地区でも何か交流の場を検討してみても如何でしょうか。

### <編集後記>

支部だより第28号をお届けします。五月に改元された令和元年は記録的天候異変による災害が多発した年でした。令和2年はオリンピックの年、平穏な一年になることを祈るばかりです。右の字は「パナソニックミュージアム」に飾られていた松下幸之助氏の直筆です。

どんなときにも希望を持って歩めば道は開けると書かれています。先は短いかもしれないが「明日」に希望を持って、何事にも積極的にチャレンジしていきたいと思いを新たにしたい次第です。(森井)

